

歯科材料 05 歯科用接着充填材料
管理医療機器 歯科用コンポジットレジンセメント (70837002)
(歯科セラミックス用接着材料(70815000)、歯科金属用接着材料(70921000)、
歯科レジン用接着材料(70816000)、歯科用練成器具(70682000))

デュオリnk SE キット

チップ類は再使用禁止

【禁忌・禁止】

本品又はメタクリル酸系のモノマーに対して、発疹・皮膚炎などの過敏症の既往歴がある患者には使用しないこと。

【形状・構造及び原理等】

1. 本品の形状・性状、成分は以下に記載のとおり。

デュオリnk

構成成分	形状	成分
ベース	ペースト	Bis-GMA、UDMA、TEGDMA、二酸化ケイ素、他
キャタリスト	ペースト	Bis-GMA、TEGDMA、過酸化ベンゾイル、二酸化ケイ素、他

付属品：デュアルシリンジミキシングチップ(ミックス用チップ、口腔内用チップ、根管用チップ)

ポーセレンプライマー

構成成分	形状	成分
プライマー	液状	エタノール、アセトン、シランカップリング剤

Zプライムプラス

構成成分	形状	成分
プライマー	液状	エタノール、HEMA、リン酸モノマー、BPDM

*本品は、組み合わせによって同梱されない製品があり、同梱されている製品のリストについては容器・被包の表示に記載。

2. 原理:

デュオリnk

化学重合あるいは光照射による光重合にて接(合)着用レジンが硬化。

ポーセレンプライマー

シランカップリング剤により、シリカ系セラミックスの表面を改質。

Zプライムプラス

リン酸モノマーによる修復物との接着、メタクリレートモノマーによるレジン系歯科材料との接着による。

【使用目的又は効果】

【使用目的】

歯科修復物・歯科修復材・歯科装置・口腔内硬組織のいずれかの相互間の接着に用いること。

【使用用途】

シリカ系セラミックス(ポーセレン、ニケイ酸リチウム)、ジルコニア系・アルミナ系セラミックス、レジン系材料、メタルで製作したクラウン、ブリッジ、インレー、アンレー、ファイバーポスの接着。

【使用方法等】

A. 歯質の処理

1. オールボンドユニバーサル(別売)の適用

セルフエッチング法: 窩洞形成。水銃にて十分に洗浄。過剰な水分を、小綿球あるいは、1～2秒間、強力吸引装置にて除去する(乾燥させないこと)。

トータルエッチング法: 窩洞を形成。水銃にて十分に洗浄。エナメルとデンチンを15秒間、セレクトHVエッチ(別売)にシリンジチップを装着し、エッチングする。セレクトHVエッチはカット、アンカットエナメルのエッチングに適用することで、接着強度を高めることができ、エッチング部位を正確にエッチングできる特徴を有する。

十分に水洗する。過剰の水分を、小綿球あるいは、1～2秒間、強力吸引装置にて除去する。形成面には、目視にて確認できる程度の湿気を保持すること。

(1) オールボンドユニバーサルを清浄なミキシングウェルに1～2滴採取する。滴下後、直ちに、ボトルのキャップを確実に締め、溶媒の揮散を防ぐこと。

(2) オールボンドユニバーサルをアプリケーションにて、10～15秒間こすり塗り。これを2回行う。1回目の塗布後、光重合をしないこと。

(3) エアブローを10秒以上行い、過剰の溶媒を確実に揮散させる。オールボンドユニバーサルの動きが無いことを目視にて確認すること。塗布面は、均質な滑沢面となっていること。このような状態が確認されない場合には、さらにもう1層のオールボンドユニバーサルを塗布し、手順2と手順3を繰り返す。

注意: オールボンドユニバーサルは容易に薄く広がることから、修復物と歯の適合性が緊密であっても、合着処理に影響することはない。

(4) 10秒間光照射(照射強度: 500 mW/cm²)、する。

B. 修復物の前処理

1. シリカ系セラミックス(ポーセレン、ニケイ酸リチウム)の場合(ポーセレンプライマーの適用)

1) 修復物又は装置の接着面を次の清掃法を組合わせるか単独法により洗浄し、乾燥。

歯科用エッチング材、超音波洗浄(洗浄液はエタノール)、サンドブラスト処理(酸化アルミナ粒径: 30～100ミクロン、加圧: 2～3気圧)。

2) ポーセレンプライマーを接着面に1～2層塗布し30秒間放置。3～5秒間エア乾燥。

2. ジルコニア系・アルミナ系セラミックス、コンポジットレジン、メタル、ファイバーポスの場合(Zプライムプラスの適用)

1) 修復物又は装置の接着面を次の清掃法を組合わせるか単独法により洗浄し、乾燥。

歯科用エッチング材、超音波洗浄(洗浄液はエタノール)、サンドブラスト処理(酸化アルミナ粒径: 30～100ミクロン、加圧: 2～3気圧)。

2) Zプライムプラスを1～2回塗布。3～5秒エア乾燥。

C. 合着(デュオリnkの適用)

1. 練和

(1) キャップを反時計方向に90度回転させ、手前に引いて、デュアルシリンジより外す。

(2) ペーストをミキシングパッドに2～3mm ほどの長さで押し出し、均一であることを確認する。

(3) デュアルシリンジミキシングチップ(ミックス用チップ)の取付部周縁にある切れ込みと、デュアルシリンジ側取付部にある切れ込みとあわせ、押し入れ、時計方向にロックするまで回転させる。

(4) ミックス用チップの先端に、用途に応じて、口腔内用チップまたは根管用チップを取り付け、接着面に位置づけ、セメントを適用する。

2. 修復物を歯にセットし、押し付ける。(作業時間: 2分)

3. 直ちに、アプリケーションブラシあるいは手用器具にて過剰セメントを除去する。

4. 各修復歯面を20秒ずつ光照射(照射強度: 1000mW/cm²)する。
(化学重合の場合の硬化時間は、5分30秒)

【使用方法に関わる使用上の注意】

i) 使用後、プランジャーを引き戻さないこと。引き戻しにより、ペーストとキャタリストの接触が生じ、材料が硬化し、シリンジの詰まりの原因となることがある。

ii) 使用後、デュアルシリンジミキシングチップは次に使用するまで、そのまま装着しておくこと。口腔内に直接適用した場合には、保管に先立ち、消毒剤にて清拭をすること。デュアルシリンジミキシングチップを交換する際、先立って、ペーストとキャタリストを2～3mm、ミキシングパッドに押し出し、スムーズな押し出しと材料が均一であることを確認すること。

【使用上の注意】

【使用注意】

1. 感染予防のため、必ず保護グローブ等を使用すること。

2. 他の製品と混合して使用しないこと。

3. 誤飲させないこと。万一、誤飲させた場合には、うがいをさせ、必要に応じて医師の診断を受けさせること。

4. 使用後の容器は、「廃棄物に関する法律」等に従い、適切に処理すること。

5. ベニアー合着には、使用しないこと。

6. 本品は容器のキャップを取ったままで置かないこと。使用後は必ずキャップを確実に閉めて保管のこと。

7. 本品は窓際又はライト直下等、明るい場所で硬化することがあるので、強い光の当たらない場所で使用のこと。

8. 合着の際には、温度や併用する材料により、ペーストの硬化が早くなるので、ペースト注入後は速やかにポスト装着を行うこと。

9. ポスト合着の際にレントロを使用しないこと。

10. 外注技工物の場合には、被着面の処理内容を技工所に確認後、所要の処理を行うこと。

【重要な基本的注意】

1. 本品の使用により発疹、湿疹、発赤、潰瘍、腫脹、かゆみ、しびれ等の過敏症状が表れた患者には使用を中止し、医師の診察を受けさせること。

2. 本品の使用により発疹、湿疹、発赤、潰瘍、腫脹、かゆみ、しびれ等の過敏症状が表れた術者は使用を中止し、医師の診察を受けること。

3. 本品の接触による過敏症を防ぐため、保護グローブ、保護メガネ、保護マスク等を使用すること。
4. 本品を口腔軟組織や皮膚に付着させたり、目に入らないように注意すること。軟組織や皮膚に付着した場合は、すぐに多量の流水で洗浄すること。万一、目に入った場合はすぐに多量の流水で洗浄し、必要に応じて眼科医の診断を受けさせること。

【保管方法及び有効期間等】

**** [保管方法]**

- * ・直射日光、高温多湿を避け、暗所に保管すること。
構成品の包装に記載の貯蔵・保管方法により保管すること。

構成品	保管温度
デュオリンクデュアルシリンジ	20～25℃
ポーセレンプライマー	20～25℃
Zプライムプラス	2～25℃

- ・歯科の従事者以外が触れないように、適切に保管・管理すること。

[使用期限等]

構成品の包装に記載の使用期限までに使用すること。
記載の使用期限は、自己認証(当社データ)による。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者	**株式会社モリムラ
電話番号	**03-5808-9350
製造業者	BISCO, Inc. (ビスコ インク社)
製造国	アメリカ合衆国(USA)